

大阪教育大学 教員養成フラッグシップ大学構想

ダイバーシティ大阪の諸課題に応え、学習者の学びに寄り添う教師の育成
 —協働・省察を促し、教育DXの推進による先導的・革新的教員養成カリキュラム—

大阪アドバンスト・ラーニング・センター(OALeC) の設置

全国に類をみない
日本初の計画

日本の将来を見据え、学校教育に求められる変革に、教育委員会・学校現場・行政・産業界・大学等が、それぞれ抱える課題（弱み）や資源（強み）を一堂に集積し、大きな成果を生み出す共創環境



大阪版チーム学校モデルの構築

- > 産学官連携による共同研究、実証研究
- > 協働と省察を促す実習指導
- > 養成・採用・研修の実質化モデル
- > 学部生や大学院生のみならず、大学教員 (FD) や企業にとっての学びの場

未来型教室

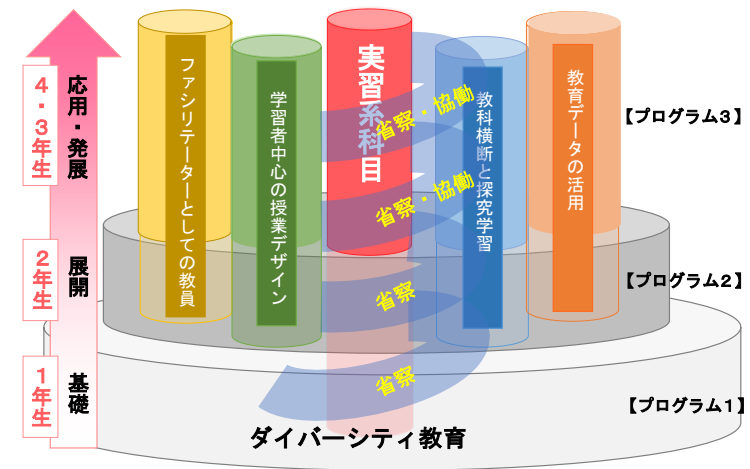
- > 新しい専門性に資するプログラム開発
- > 最先端技術の検証や授業編成
- > 学習ログを活用した個別学習計画

ノンレトリリアル・フロア

- > 産学官連携による共同研究拠点
- > コ・ワーキング・スペース
- > プレゼンテーション・コート

先導的・革新的な教員養成プログラム・教職科目の研究・開発

学部におけるダイバーシティ教育をベースとしたカリキュラム開発
 ダイバーシティ教育をベースとした、4つのテーマ領域と省察科目で構成される先導的・革新的な教員養成カリキュラムの開発



OALeCを活用した教職実践教材「バーチャルスクール」等の開発
 OALeCに参画する地元教育委員会、企業との共同により、クラウド上でバーチャルな学校を体験・経験できる教職実践教材「バーチャルスクール」を開発

教職大学院共通5領域必要単位数の弾力措置の活用
 【新たな領域】ダイバーシティ理解、多職種協働による組織マネジメント、教育DX・STEAM実践、教育グローバル人材育成（2単位）

教育学部と連合教職大学院の一体的カリキュラム開発 入口から出口までのキャリアパス
 ✓ 教育実践コースに「6年一貫教員養成プログラム」を導入
 ✓ 養成・採用・研修を貫く「附属学校教員養成コース（仮称）」を設置
 ⇒ 地元教育委員会との連携による養成・採用を接続したコースに展開

教員育成指標と連動した教員研修プログラム開発 コンピテンシーベース 教員研修
 連合教職大学院の授業科目群と統合した仕組を構築

新たな形の大学教員FDを提案 学習観・授業観の転換のための教育研究手法
 ✓ 学生の学び合いをファシリテーションする力量を形成するFD
 ✓ 座学を中心とする知識伝達型から、実践経験型のFDへ

全国的な教員養成ネットワークの構築と成果の展開

大学間連携を通じた展開
 連携開設制度の活用などによる、先導的・革新的な教員養成カリキュラムの展開

学び続ける教員を支えるプラットフォームの構築

- ✓ オープン・エデュケーション・プラットフォームの構築
- ✓ 連携大学、教育委員会、学校現場による相互コンテンツ提供
- ✓ チャットボット (AI) によるコンテンツ推奨機能
- ✓ デジタルバッジによる成果の可視化と証明

